

**RATOC Systems, Inc.**  
**REX-C56EX-U**  
**RS-232C 56K DATA/14.4K FAX Modem**  
**(USB 変換アダプター付)**  
 2016年6月第7.0版

# はじめにお読みください

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本紙は、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。ご使用前に必ずお読みください。

## ご使用前に

### 内容物（10点）をご確認ください

内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

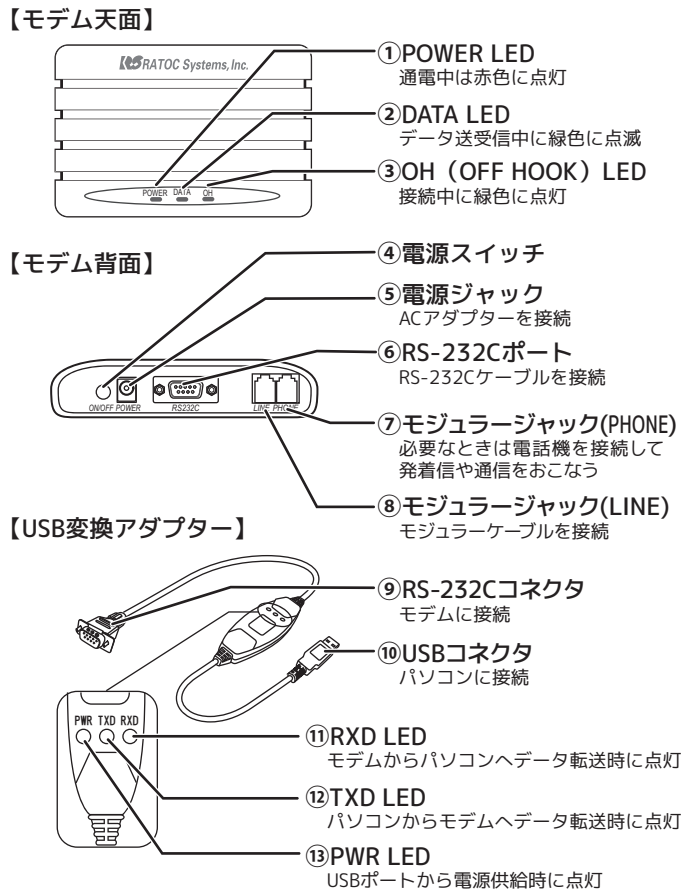
①		REX-C56EX本体
②		USB変換アダプター (約85cm)
③		RS-232Cケーブル (約200cm)
④		モジュラーケーブル (約150cm)
⑤		ACアダプター
		<b>注意</b> 添付のACアダプターは本製品専用です。添付品以外のACアダプターを使用しないでください。また、添付のACアダプターを他の製品に使用しないでください。火災・故障の原因となります。
⑥		ソフトウェアCD-ROM
⑦		はじめにお読みください (本紙) ・ご使用前に ・安全にご使いいただくために ・こんなときは ・製品仕様 ・お問い合わせ
⑧		セットアップガイド ① ・Windows 10/8.1/8、Windows Server 2012 R2/2012の場合 ・Windows 7、Windows Server 2008 R2の場合
⑨		セットアップガイド ② ・Windows Vista、Windows Server 2008の場合 ・Windows XP/2000、Windows Server 2003 R2/2003の場合
⑩		保証書 (1年間)

### 本製品の特長

- RS-232CモデムをUSBポートに接続
- ITU-T V.90、V.92準拠
- ホットプラグ可能 (USB接続のみ)
- FAX送受信やファーム/バンキング利用が可能
- サーバーOS、64ビットOS対応
- 最大4台までのFAX同時送受信に対応
- 動作状況を示すLED装備
- 取り回しに便利なロングケーブルを添付
- RS-232Cポートにも接続可能
- 場所を取らないコンパクトサイズ
- 法人様向けに長期保証モデルもご用意

【電波障害自主規制について】  
 この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。  
 VCCI-B

### 各部の名称と機能



### 動作環境

対応 OS	Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP/2000 Windows Server 2012 R2/2012/2008 R2/2008/2003 R2/2003 ※32ビット・64ビット両対応。(Windows 2000除く) ※Windows 10は、バージョン 1511 (OSビルド 10586.104)以降にアップデートが必要です。製品添付のドライバーをご使用ください。 ※Boot CampやWindows 7のXPモードなど、仮想OSでの使用はサポートしていません。 ※Windows 8.1 (64ビット) または Windows Server 2012 R2 で Windows FAX とスキャンを使用する場合は、Windows Update(更新プログラム KB3000850)が必要です。
対応機種	USBポートまたはRS-232Cポートを装備したWindows PC ※Pentium 233MHz 以上を推奨
接続できる通信機器	アナログ一般公衆回線 / ISDNアナログポート ※接続できない回線・・・アナログ携帯電話 / PHS / デジタル携帯電話 / ビジネスフォン ※本製品はNTT加入回線用に設計されています。ボタン電話、ビジネスフォン、ホームテレフォン、家庭用キーテレフォン、PBX (構内交換機) ・ADSL・光電話等では、NTT電話回線と電気的条件が異なり接続できないことがあります。接続する場合は、装置メーカーや保守会社にお問い合わせください。 ※ISDN回線には直接接続できません。必ずターミナルアダプタのアナログポートに接続してください。

### ATコマンド・Sレジスタ・リザルトコードについて

AT コマンドは米国 Hayes 社が開発したモデム制御コマンドです。モデムへの制御は、この AT コマンドによっておこないます。このマニュアルでは、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコードを記載しておりません。これは通常使用する場合、特に意識する必要が無いからです。もし、必要な場合は、AT コマンド・Sレジスタ・リザルトコード一覧を製品添付 CD-ROM 内の ATCOMMAND.TXT ファイルにて用意しておりますので、ご参照ください。

## 安全にお使いいただくために

本製品は安全に十分配慮して設計をおこなっていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

◆警告および注意表示◆  
 誤った取り扱いで生じる危害や損害の程度を「警告」「注意」に区分し説明しています。

	<b>警告</b>	「人が死亡するまたは重傷を負う可能性がある」内容を示しています。
	<b>注意</b>	「人が負傷または物的損害が発生する可能性がある」内容を示しています。

本製品はパソコンなどの OA 機器に使用することを目的として製造されています。  
 ■一般製品より高い信頼性が要求または、医療機器のような極めて高い安全性が要求される用途に使用しないでください。  
 ■医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用はしないでください。  
 本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。

◆絵表示について◆

		△ 記号は、行為を「注意する」内容を示しています。
		⊘ 記号は、行為を「禁止する」内容を示しています。
		● 記号は、行為を「必ずする」内容を示しています。

**雷サージ保護装置の併用をお勧めします。**  
 雷などによるサージ電圧 (瞬間的・断続的な過電圧) から本製品を保護する回路を内蔵していますが、より効果の高い保護対策を希望される場合は、雷サージ保護装置を併用することをお勧めします。  
 なお、雷などの天災による故障の場合は、保証対象外となります。また、本製品を使用しない場合は、本製品からモジュラーケーブルを外しておくことをお勧めします。

### 警告

- 本製品と添付品 (AC アダプター含む) の取り扱いについて
- 分解、改造をしない。**  
 火災・感電・破裂・ケガの原因。  
 点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店へ。
  - 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせない。**  
 火災・感電・破裂・故障・ケガの原因。
  - 異常が発生した場合は使用しない。**  
 ・煙が出る、異臭や音が出る。  
 ・水・薬品・油などの液体で濡れてしまった。  
 ・落下などの強い衝撃を与えてしまった。  
 火災・感電の原因。  
 パソコンや周辺機器の電源を切り、接続ケーブル類を全て外し、弊社サポートセンターもしくは販売店へ修理をご相談ください。

- AC アダプターの取り扱いについて
- 指定の製品以外に使用しない。**  
 故障および火災や感電の原因。
  - 指定された電源電圧以外での使用やタコ足配線をしない。**  
 火災・感電の原因。
  - 雷が鳴りだしたら触れない。**  
 感電の原因。

- コンセントから抜くときは電源コードを引っ張らない。**  
 必ず差込プラグをもって引き抜く。  
 電源コードを引っ張ると破損し、火災や感電の原因。
- 長時間使用しないときは本製品をコンセントから抜く。**  
 付けっぱなしで放置すると火災の原因。

### 注意

- 注意していただきたいこと
- 本製品は電子機器、静電気を与えない。**  
 故障の原因。
  - 落雷の恐れがある場合は製品をパソコンから取り外し、モジュラーケーブルを電話回線から抜く。**  
 火災・発火・発煙・故障の原因。
  - 感電防止のためモジュラージャックに指を入れない。**  
 感電の原因。
  - 火の中に投入しない、過熱しない。**  
 ・廃棄の際は自治体の条例に従う。  
 火災・発火・破裂の原因。
  - 日本国内以外で使用しない。**  
 ・本製品は日本国内仕様。(海外での許認可は受けていません)  
 火災・故障の原因。
  - 汚れたときは、電源プラグを抜いてから、乾いた布で拭く。**  
 ・汚れや埃は、柔らかい布で乾拭きをする。  
 ・ひどい汚れは、中性洗剤を薄めた水に、柔らかい布を浸し、堅く絞ってから汚れを拭き取り、別の乾いた柔らかい布で、乾拭きをする。  
**電源プラグをコンセントから抜く**  
 ・シンナー、ベンジン、アルコールなどは絶対に使わない。  
 変色や故障の原因。

- 取り付けに関して
- モデムと他の機器を接続するときは、機器の電源を切った状態でおこなう。**  
 予期せぬトラブルが発生する恐れ。
  - 関連機器の接続はその機器の取扱説明書に従う。**  
 誤った接続、指定以外のコードの使用などをすると、予期せぬトラブルが発生する恐れ。
  - 人が通る場所に配線しない。**  
 つますいて転倒、接続機器の落下など、けがや事故の原因。
  - モデムを重ね置きしない。**  
 内部に熱がこもり、火災や誤動作の原因。
  - 同梱のポリ袋は幼児の手の届かないところに置く、また、火のそばに置かない。**  
 誤って幼児が飲み込む、窒息する恐れ。  
 ポリ袋が引火し火災の原因。
  - 鋭い部分で手を切らないように注意する。**  
 取り付け時、鋭い部分で手をけがする恐れ。
  - 移動時は電源プラグや接続ケーブルを外す。**  
 ケーブルが傷つき火災や感電の原因。

- 以下のような場所で保管、使用しないこと
- 水蒸気や水のかかる場所に置かない、本製品の上に液体の入った容器を置かない。**  
 ・風呂、シャワー室など湿度の高い場所に置かない。  
 ・水をかけたり、ぬらしたりしない。  
 ・調理台や加湿器のそばには置かない。  
 ・雨天、降雪、海岸、水辺で使用しない。  
 ・本製品の上に花びんやコップ、ろうそくなどを置かない。  
 火災・感電・故障の原因。
  - 直射日光や高温になる場所に置かない。**  
 ・高温、温度差の激しい場所に置かない。  
 ・直射日光を避け、60℃以上になるような場所に置かない。  
 ・発熱体の近くに置かない。  
 火災・発火・破裂・故障の原因。
  - 不安定な場所に置かない。**  
 ・強度の足りないぐらついた台や傾いたところ、振動する場所、衝撃の加わる場所に置かない。  
 ・高所に設置する場合、固定しないまま使用しない。  
 落下、転倒し、ケガや事故の原因。
  - チリ、ホコリ、静電気、磁気、腐食性ガスのある場所に置かない。**  
 ・塵や埃の多い場所に置かない。  
 ・静電気や磁気の影響が強い場所に置かない。  
 ・腐食性ガス雰囲気 (CL2、H2S、NH3、SO2、NOx 他) の場所に置かない。  
 火災・発火・感電・故障の原因。
  - 磁気を帯びた物、電波やノイズが発生する物の近くに置かない。**  
 ・スピーカー、磁石、テレビ、PC 用ディスプレイ、ラジオ、無線機などの磁気や電波を使用した製品の近くに置かない。  
 ・モーターなどのノイズが発生する物の近くに置かない。  
 誤作動の恐れ、故障の原因。



## こんなときは（困ったときにお読みください）

## FAX を使用したいのですが、OS 標準 FAX ソフトで使用できますか？

使用できます。
FAX送信のマニュアルPDFを製品添付CD-ROMに用意しています。⇒「製品添付CD-ROM内のマニュアル(PDF)について」参照

## ドライバーソフトウェアをインストールしましたが、インターネットに接続できません。

ご契約のプロバイダに指定されている設定はお済みでしょうか？
本製品はモデムポートを増設するインターフェイスです。インターネットに接続するには、ご契約のプロバイダに指定されている設定が必要です。ダイヤルアップ接続のマニュアルPDFを製品添付CD-ROMに用意しています。⇒「製品添付CD-ROM内のマニュアル(PDF)について」参照

## パルス接続ですが、発信できません。

以下をご確認ください。

**確認1**　ご使用の回線はパルスですか？

ご使用の回線が「トーン」か「パルス」かについては、お使いの電話回線に電話機を接続して「117」などにダイヤルしてみてください。受話器から「ピボパ」という電子音がするときはトーン（プッシュ）回線、「カチカチ」という機械音が出るときはパルス（ダイヤル）回線です。不明な場合は、最寄の電話局にお問い合わせください。

**確認2**　パルス設定になっていますか？

コントロールパネルの【電話とモデム（または、電話とモデムのオプション）】→【編集】をクリックし、ダイヤル方法が「パルス」になっていることをご確認ください。

**確認3**　以下の設定をご確認ください。

- コントロールパネルのインターネットのプロパティを開きます。

Windows 10/8.1/8/7/Vista

Windows Server 20012 R2/2012/2008 R2/2008

【コントロールパネル】→（【ネットワークとインターネット】）→【インターネットオプション】を開きます。

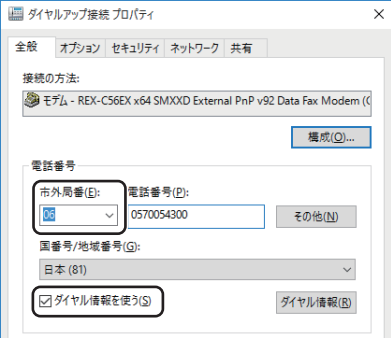
Windows XP/Windows Server 2003 R2/2003

【コントロールパネル】→（【ネットワークとインターネット接続】）→【インターネットオプション】を開きます。

Windows 2000

【コントロールパネル】→【インターネットオプション】を開きます。
- プロパティ画面の「接続」タブをクリックします。

「ダイヤルアップと仮想プライベートネットワークの設定」から設定する名称を選択し、【設定】をクリックします。
- 「xxxの設定（xxxは選択した名称）」画面が表示されます。【プロパティ】をクリックします。
- 「xxxプロパティ（xxxは選択した名称）」画面が表示されます。「ダイヤル情報を使う」にチェックを入れ、「市外局番」を入力してください。





- 各画面にて【OK】ボタンをクリックし、終了します。接続可能かご確認ください。

### 製品添付 CD-ROM 内のマニュアル(PDF)について

～カラー版で画面がわかりやすい～

CD-ROM から以下のマニュアル(PDF)を開くことができます。

- はじめにお読みください（本紙）
- セットアップガイド 
- セットアップガイド 
- セットアップガイド RS-232C ケーブル編 ※PDF ファイルをご覧になるには Adobe Reader が必要です。製品添付 CD-ROM 内の【Adobe Reader】フォルダーから Adobe Reader をインストールできます。
- ダイヤルアップ接続
- FAX 送信
- トラブルシューティング

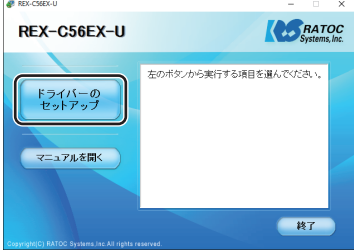
## ドライバーのアンインストール

ドライバーソフトウェアのインストールが正常におこなわれなかった場合や、本製品を削除したい場合は、以下の作業をおこないます。

※本製品をパソコンに装着している状態、または取り外している状態のどちらでもアンインストールが可能です。

- パソコンに製品添付 CD-ROM を挿入します。

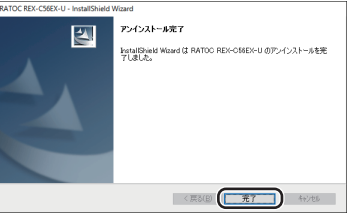
- メニュー画面が表示されたら【ドライバーのセットアップ】ボタンをクリックします。



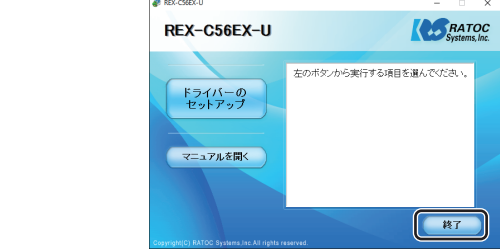
- 【はい】をクリックします。



- 【完了】をクリックし、アンインストールは完了です。



- メニュー画面を終了し、パソコンを再起動します。



- パソコンと本製品の電源を切ってから、本製品を取り外してください。

※ドライバーを再インストールする場合も、本製品を取り外します。

## 製品仕様

型番	REX-C56EX-U		
名称	RS-232C 56K DATA/14.4K FAX Modem (USB変換アダプター付)		
NCU部	通信回線	アナログ公衆回線	
	通信回線数	1回線	
	通信回線接続形式	2線式モジュラー	
	NCU形式	AA(自動発着信)	
	ダイヤル方式	ダイヤルパルス式 (10pps/20pps)、プッシュトーン式	
	NCU制御コマンド	AT コマンド、EIA class1 コマンド (EIA-578)	
データ通信機能	通信方式	全二重	
	同期方式	調歩同期式（非同期）	
	通信速度	56000（受信のみ）/48000（受信のみ）/33600/31200/28800/14400/12000/9600/7200/4800/2400/1200/300bps	
	通信規格	ITU-T V.92/V.90/V.34/V.32bis/V.32/V.22bis/V.22/V.21、BELL 212A/103	
	エラー訂正機能	MNP 2-4、ITU-T V.42 (LAPM)	
	データ圧縮機能	MNP 5、ITU-T V.42bis/V.44	
FAX機能	伝送制御機能	TIA/EIA 578 Class Fax	
	通信方式	半二重	
	同期方式	調歩同期式（非同期）	
	通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400/1200/300bps	
	通信規格	ITU-T V.17/V.29/V.27/V.21	
	型番	REX-C56EX	
モデム	DTEインターフェイス	RS-232C	
	DTE速度	115,200bps	
	接続コネクタ	【パソコン側】D-Sub9 ピン(メス) <p>【電話回線側】2線式モジュラージャック</p>	
	LED	POWER、DATA、OH	
	電源	AC アダプター(入力：AC100V 50/60Hz 出力：AC9V)	
	消費電流	3W(標準)	
	動作環境	温度 0～40℃、湿度 20～80%(ただし結露しないこと)	
	外形寸法・重量	約90(L)×128(W)×25(H)mm (突起部除く) ・約146.8g	
	筐体材質	ABS樹脂	
	USB変換アダプター	入出力レベル	RS232C レベル
		接続インターフェイス	USB(Universal Serial Bus)1.1 準拠
		入出力ポート数	1 ポート
ケーブル長		約 85cm	
重量		55g	
通信方式		非同期通信	
動作環境	通信速度	300/600/1,200/2,400/4,800/9,600/19,200/38,400/57,600/115,200/230,400 bps	
	伝送距離	15m 以内	
	電源電圧・消費電流	DC+5V(USB バスパワー)・平均 36mA(5V)/ 最大 60mA(5V)	
	通信パラメータ	ビット長：7/8      スタートビット：1 <p>ストップビット：1/1.5/2    パリティ：偶数 / 奇数 / 無し</p>	
	入出力コネクタ	USB(SeriesA コネクタ) <p>RS-232C(D-Sub9 オス / 固定ネジ #4-40 六角メス)</p>	
	LED表示	PWR：Power LED(USB バスから正常に 5V が供給されていれば点灯) <p>TXD：送信データ表示用 LED( パソコン⇒デバイス)</p> <p>RXD：受信データ表示用 LED( デバイス⇒パソコン)</p>	
動作環境	温度 0～50℃、湿度 10～90%(ただし結露しないこと)		
ソフトウェア	ドライバーソフトウェア、マニュアル (PDF)		

※天災あるいは、本製品の故障・誤作動・停電によって生じた通信障害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
※Class2のみ対応の FAX ソフトは使用できません。
※パソコンで FAX を使用するには、FAX ソフト (Class1 対応) が必要です。Windows Vista の Home Basic/Home Premium Edition には FAX ソフトは標準添付されていません。
※本製品は NTT 加入回線用に設計されています。ボタン電話・ビジネスフォン・ホームテレフォン・家庭用キーテレフォン・PBX(構内交換機)・ADSL・光電話等では、NTT の電話回線と電気的条件が異なり接続できないことがあります。接続する場合は装置メーカーや保守会社にお問い合わせください。
※キャッチホンサービスを契約している電話回線での使用は避けてください。
※ISDN 回線には直接接続できません。必ず、ターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。
※ナンバーディスプレイの動作は保証していません。
※本製品の同時接続は、最大 4 台までとなります。
※+48V 給電のないターミナルアダプターでは利用できません。ターミナルアダプターの仕様については各メーカーにお問い合わせください。
※回線分配器などに接続した場合、正常に動作しないことがあります。
※環境（回線品質・回線状況・接続先の通信規格）によっては DCE 速度が 56Kbps で接続できない場合があります。
※回線環境によっては FAX の自動着信ができない場合があります。
※ITU-TV.92 で通信するにはプロバイダー側が V.92 方式に対応している必要があります。
※+48V 給電のないターミナルアダプターでは利用できません。
※電話機を使用した発着信や通信をおこなわない場合は、電話機を接続する必要はありません。
※Wake Up on Ring には対応していません。
※長期間無人で使用する場合は、正しく動作していることを必ず定期的にご確認ください。
※万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
※配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

### コネクタピンアサイン

各信号のコネクタピンアサインおよび機能は下表の通りです。

			5 4 3 2 1	
		D-Sub9ピン (メス)		
ピン番号	信号名	略称	DTE-モデル	説明
F	Frame Ground(FG)	保安用アース	—	フレームグランド
1	Data Carrier Detect(DCD)	キャリア検出	←	キャリア検出の通知
2	Receive Data(RD)	受信データ	←	データの受信
3	Transmit Data(TD)	送信データ	⇒	データの送信
4	Data Terminal Ready(DTR)	端末レディ	⇒	使用可能であることを通知
5	Signal Ground(SG)	信号用アース	—	信号用アース(信号の基準電圧)
6	Data Set Ready(DSR)	データセットレディ	←	使用可能であることを通知
7	Request to Send(RS)	送信要求	⇒	送信の停止・再開の要求
8	Clear to Send(CS)	送信許可	←	受信の停止・再開の通知
9	Ring Indicate(RI)	被呼表示	←	着信の通知

※ F(ピン番号)はコネクタ外周の金属部分です。

## お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。
弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

## 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、下記の項目をご参照のうえ、ご使用環境等や症状をできる限り具体的にお知らせください。
ご質問に対する回答は、下記営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承ください。

### ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410
FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)
営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00
土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。
ご質問もこちらから入力できます。
http://www.ratocsystems.com/

<b>お問い合わせの際は、下記の項目をお知らせください。</b>	
○製品型番・シリアル番号	○発生した症状
○パソコン名・使用OS	どのような状況でどのような症状が発生したかを具体的にお知らせください。
○お名前・連絡先	

## 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がありましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内
http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html

※本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
※本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
※本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
※運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
※本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
※Microsoft.Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
※本製品および本紙に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中には R および TM マークは明記しておりません。
※“REX”は株式会社ラジーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。